

「新潟 教えて！福祉塾」



「福祉塾」って、他に9つあるグループと同じように、グループでの活動なのですか？

総会資料にもあるように、1グループとして位置づけられています。新潟市の各グループから、それぞれ1名か2名が参加して構成し、新潟市の福祉について学ぼうとしている「自主活動グループ」です。でも、グループに所属していない方も参加していますし、新潟市以外の方でも参加できます。



「福祉塾」って、塾だから、受講料のようなお金がかかるのですか？

費用はかかりませんが、新潟市の各グループから活動費をいただいています。活動費は、定例会での資料代金や勉強会で使っています。



塾だから、入ったら毎回参加しなければならないのですか？講師は、決まっているのですか？どんなことをしているのでしょうか？

毎回参加する必要はありません。自主的に学ぶグループですので、講師はいません。勉強会では、その時のテーマに合った講師（行政の方、福祉事業所の方、いなほの会の先輩お母さん）をお迎えします。



毎月第2水曜日を基本に、10:00～12:00に定例会を行っています。会場は「新潟ふれ愛プラザ」です。定例会では、グループを越えた交流があります。雑談から出た疑問が勉強会での学びになっています。これまで「障がい福祉サービス」「グループホーム」「成年後見制度」「障がい者基幹相談支援センター」「障がい年金」「日常生活自立支援事業」「親なきあと」「障がい者に関する保険」「就労定着支援や障がい者就業生活支援センター」について学ぶ勉強会を行ってきました。



会員なら、新潟市内以外でも、グループに所属していなくても、どなたでも参加できます。「新潟 教えて！福祉塾」に参加して下さるメンバーを募集しています。お時間がある方は、どなたでも歓迎しますので、お気軽にご参加ください。